

vol. 2267

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館  
TEL/(097)556-2838 FAX/(097)556-8998 MAIL/ohtwu@view.ocn.ne.jp

# 大分県高教組情報

【発行者】大野 真二 【印刷】(株)佐伯コミュニケーションズ 【売価】30円(組合員の購読料は組合費の中に含んで徴収しています)



## 今号の掲載内容 (掲載順)

- 高教組新春旗開き 1月8日(土) 教育会館201研修室
- 労働講座 12月18日(土) 豊泉荘

## 2022年大分県高教組新春旗開き と き：1月8日(土) ところ：教育会館201

新しい年を迎え、今年1年の運動を始動するにあたり、多くの来賓の方々、高教組支部・単組・専門部の代表者等の出席のもと「2022年大分県高教組新春旗開き」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会食の時間は設けず、時間を大幅に短縮して実施しました。大野真二委員長がこれからのとりくみに対する決意を表明し、出席者の方々から高教組運動への期待や励ましの声をいただく形で会を行いました。

### 委員長年頭あいさつ (要旨)

あけましておめでとうございます。2022年の高教組の旗開きに、労働組合や政党、労働福祉団体など関係団体の皆様にご臨席賜り、ありがとうございます。

今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いているとは、昨年旗開きでは予想もしていませんでしたが、楽観も悲観もせずこれまでの約2年間の経験を生かし、現状に対応しなければなりません。

昨年の総選挙では、残念ながら政権交代を見通せる状況を作れませんでした。それどころか、改憲勢力の議席拡大を許したことから、今夏の参議院議員選挙の重要性が一層増しています。私たちは、学校現場の声を国会に届けるため、古賀ちかげさんの当選を勝ち取らねばなりません。昨年末、労働講座の講師に古賀さんを招きました。参加した組合員の感想には「この人なら心から応援できる」「なんとしても当選してほしい」等の声が多くありました。これらの声に、やられるのではなく自らとりくむものが組織運動の原点であると、改めて感じさせられました

反戦・平和の思いを中心に据え、参議院議員選挙での勝利を勝ち取るため、2022年も高教組運動を進めていくことを確認して、新年のごあいさつとします。

### ■ ごあいさつをいただいた方々 ■

則松 佳子  
日教組中央執行副委員長

姫野 正二  
大分県平和運動センター  
事務局長

尾島 保彦  
県議会議員

佐藤 寛人  
連合大分会長

滝口 元二郎  
大分県労協専務理事

# 2021年度第34期労働講座

とき：2021年12月18日(土) ところ：豊泉荘

労働講座は、今日的な教育文化、政治経済等の運動諸課題の学習を深め、組合員の力量を高めるとともに、高教組運動の強化発展を図ることを目的としています。

今回の労働講座は、議員と連携していく意義を再認識するために、2022年参議院議員選挙の日政連予定候補者である古賀ちかげさんを招き、国会議員と共闘していく必要性を学びました。

講演では、①臨時講師の時に、組合の先生方から労働者としての権利と教育者としてのあり方を学んだこと、②臨時講師として組合に加入し、臨採部を立ち上げ、交渉により待遇改善を実現してきたこと、③採用された後も組合運動に積極的かわり、自身の学習を深めたこと、④自身が日教組中央執行委員・政治部担当として、国会議員と連携し、国会議員を通じて教職員の現状を訴え、課題解決にむけてとりくんだこと、④教育改革と教職員の働き方改革の現状、⑤国会議員になって、「子ども」「暮らし」「平和」を守り、学校現場の長時間労働是正をはじめ、教職員の思いや声を国会に届け、国会を通じて改善していく覚悟等について話されました。

予算をとまう様々な事柄は、議会で決まります。国会、県議会、市議会等の議員と連携することは、子どもたちへの教育や私たちの働き方に大きく影響します。その議会に私たちが信頼できる人を多くしていくことは大切なことであると改めて認識できる機会となりました。

学校の現場実態を知っている国会議員を増やさなければなりません。日教組とともにとりくむ日政連議員の中でも現場経験のある国会議員は現在4人しかいません。古賀ちかげさんが国会で活躍してもらうためには、私たちの行動が必要です。以下のアンケートからも古賀ちかげさんの誠実さが伝わってきます。

### 《《《 参加者アンケート 》》》

- 臨採部からの具体的な経験があるので、現場のことに対する理解が深いのはとても心強かったです。次々に変化する学校現場で、生徒も教員も取り残される人がないように活動していただきたいと思います。
- 定数法の改正・改定にはぜひとりくんでいただきたい。学校の現在のあり方は、法定された当時と大きく異なり、教職員に求められるものが多様で大きくなっている。古賀さんに、日教組の声を届けていただきたいと思います。
- 私自身も非正規で働くことが長かった(10年)。お話を聞いて、「この人なら」と強く感じました。頑張ってください！
- 講師歴が長い古賀候補だからこそ、伝えられることが多いと思います。頑張ってください。
- 大分県の県立学校で働く学校司書は、半数以上が臨時的任用職員となっています。同じ仕事をしている仲間として、なんとか待遇を改善していけるよう、正規職員の道を作れるよう運動していきたいと思っています。私たちの声を国会に届けてほしいです。
- 同じ思いを持った人が国会に行ってもらおうのは、とても大事なことだと思いました。古賀さん、大変でしょうが頑張ってください。私たちも頑張ります。
- 学校現場でさまざまな経験をされている古賀さんの力強い言葉をたくさん聞いて、ぜひ応援したいと思いました。
- 元気がもらえる講演会でした。しっかり応援していきたいと思っています。
- 弱い立場の人を大切にしている応援したくなりました。大変なことも多いでしょうが必ず当選してもらいたいです。

\*\*\*\*\*



# 古賀 こが ちかげ

子ども 暮らし 平和



Webサイト用



Twitter用